

# 平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 404

所管部局	農林商工部	所管課	農政課	担当者名	寺田 利裕
事業名	畜産振興事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	南丹地域資源循環型農畜産物生産モデル実証事業			政策体系	231
会計	一般会計	科目	6.農林 - 1.農業 - 4.畜産		

## 1. 事業の概要

実証事業として、飼料用米（モミロマン）の生産、養鶏への給与をモデル的に実施する。

## 2. 事業の目的と必要性

### ①施策で目指す目標との関連付け

南丹ブランド「ほんまもん」をつくる事業。  
飼料用米（モミロマン）の生産、給与の実証を行い、資源循環及び地産地消による飼料自給率向上を目指す。

### ②事業を実施する必要性

農林水産省として飼料用米の生産が進められている中、今後の生産に向け、実証を行うことは必要である。

## 3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円				250	250	0	0
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円				0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円			0	0	0	0
	国・府支出金	千円			250	250	0	0
	地方債	千円			0	0	0	0
	一般財源	千円			0	0	0	0
職員等の従事人員	人/年	—	—		0.05			
人件費	千円	—	—		254			
事業費総額	千円	—	—		504			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

南丹地域資源循環型農産物モデル実証事業  
225,750円(実証事業委託料)  
24,250円(推進事業費)

## 5. 事業結果の概要

飼料用米（モミロマン）生産 5～10月 32.43a  
飼料用米（モミロマン）給与 11～3月 常時3,000羽

## 6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 飼料用米（モミロマン）生産		
実証圃場として看板設置、飼料用米の栽培、圃場の管理等32.43a 食用水稲との比較調査	5～10月	飼料用米1,800kgの収穫
(2) 飼料用米（モミロマン）給与		
地どり常時3,000羽に給与 飼料用米なしの飼料での飼養鶏との比較調査	11～3月	飼料用米1,800kgの給与

## 7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

飼料高騰に起因する飼料用米の生産、鶏への給与をモデル的に実施し、今後の飼料用米推進を図っていく。

### 【参考】過年度の評価

#### ■平成21年度の所属長評価

--